

千葉県ふるさと農園
令和4年度 事業報告書

令和5年4月30日

指定管理者
株式会社 塚原緑地研究所

目次

1	管理業務の実施状況に関する事項	
1-1	事業目標の達成状況	1
1-2	管理運営体制	1
1-3	施設運營業務	3
1-4	施設維持管理業務	5
1-5	施設安全管理	8
1-6	施設使用許可等の状況	9
2	自主事業の実施状況に関する事項	10
2-1	事業内容	10
2-2	収入状況	12
3	モニタリングに関する事項	13
4	収支状況に関する事項	18
資料編		
1	施設利用状況	22
2	施設利用料金収入	22
3	自主事業の実施状況	23
4	アンケート結果	26

1 管理業務の実施状況に関する事項

1-1 事業目標の達成状況

事業目標の達成状況は以下のとおりです。

成果指標	市設定値	目標	実績	達成率
諸室利用者数	13,000 人	13,000 人	12,140 人	93.4%
満足度	90%以上	90%以上	98%	109%

①諸室利用者数

- ・目標の 13,000 人に対して実績は 12,140 人となった。達成率は 93.4%であった。
- ・新型コロナウイルス感染症（第7・8波）の影響もあり、また、区内公民館・コミュニティセンターとの比較選択が背景にあり、目標にはあと一步という結果であった。
- ・常連利用団体の高齢化に伴う解散が数サークルあり、地域社会性が顕著である。

②満足度

- ・目標 90%以上のところ、実績 98%となり、達成率は 109%となった。
- ・コストパフォーマンスからも満足度は大変高く、目標を達成することができた。

1-2 管理運営体制

(1) 職員の配置

ア 事業ごとに責任者を配置し、円滑な管理運営を行った。

区 分	職務内容	配置数
施設長(常勤)	統括責任者:施設全般の責任を担う。	1 人
施設長補佐(常勤)	職務代理者として、総務・経理・管理業務の責任を担う。	1 人
農林業担当職員	圃場、果樹園、温室等農林業全般を担当し、責任を担う。	1 人
運営班	事務、販売、受付、経理等の業務	2 人
管理班	施設管理、園地管理、警備、清掃等	7 人
事業班	各種教室、自主事業	2 人

イ 法令で義務付けられている有資格者を適切に配置した。

- ・防火管理者（常勤）
- ・衛生推進者（常勤）
- ・造園施工管理技士（外注）
- ・自家用電気工作物主任技術者（外注）
- ・救急救命講習会修了者（常勤）
- ・労働安全衛生特別教育修了・刈払機（常勤）
- ・食品衛生責任者（常勤）

(2) 関係法令等の遵守

(個人情報保護に関する取組みについて)

- ア 千葉市指定管理者個人情報保護規程に基づき適切に個人情報を取り扱った。
- イ 個人情報保護に関する基本方針及び個人情報保護規程を定め、全従業員に個人情報の取り扱いに関する誓約書を提出させ、個人情報の取り扱いには細心の注意を払った。

(情報公開について)

- ア 千葉市指定管理者情報公開規程を遵守した。情報公開請求は0件であった。関係する従業員には情報公開規程について周知徹底を行った。
- イ 各種マニュアルを作成し、情報公開請求があった場合は、公開できるよう整理しファイルにまとめている。

(労働環境安定への取組み)

- ア 社会保険労務士による労働条件審査が実施され、就業規則の見直し等を行い、労働環境の適正化及び向上に努めた。

(3) 職員への研修

- ア 作業員の安全面並びに技術面向上の為、必要な研修や講習を実施した。
- イ アンケートや苦情を受け、必要に応じてOJT教育を実施した。

(4) その他

ア マニュアルの制定

関係法令及び施設維持管理基準に適合しているマニュアルを制定し、マニュアルに従い、運用を行った。

イ 市内業者の育成

施設管理において、再委託、修繕、物品購入をする際は、市内業者を積極的に登用し、市内産業の活性化に貢献した。

ウ 市内雇用

原則として市内雇用を優先し、求人の際は主にハローワーク及びホームページを使用し、率先して千葉市民の雇用を図った。

エ 障害者雇用の確保

本施設での障害者雇用はないが、当社全体で障害者雇用の基準を満たしている。

オ 施設職員の雇用安定化への配慮

指定管理業務開始の際、前管理者の雇用職員のうち希望者を継続雇用し、職員の雇用安定化に努めている。

カ 休園日及び使用時間

千葉市ふるさと農園設置管理条例に基づき、月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）を休園日とし、午前9時～午後9時（田園エリアは午後5時まで）を使用・開園時間とした。

1-3 施設運營業務

1-3-1 施設運營業務の基本事項

- ・利用供与、料金徴収、各種案内、広報その他利用者に対する業務を適切に実施した。
- ・受付及び料金収納等の手続については使用者の利便性を図り、また不審者のチェック等の安全性にも十分配慮して行った。

(1) 利用の受付

利用については、必要な人員を配置するとともに、千葉市ふるさと農園設置管理条例及び管理規則等を遵守して使用許可等を適切に実施した。

(2) 料金の徴収

施設の利用料金の徴収を行うとともに、徴収したすべての利用料金について必要な帳簿等を作成して適正に管理した。

利用料金の減免については、千葉市ふるさと農園設置管理条例第14条の規定に該当する利用は2件あった。

(3) 利用者への対応

利用者が快適に利用できるよう下記のとおり必要な指導・助言など積極的な支援を実施した。

- ア 利用者の利便性に配慮し、パンフレット及びホームページによる情報発信を積極的に行い、周辺地域の情報とともに市政情報を的確に提供するよう努めた。
- イ イベント等の情報についても、ホームページやチラシ・ポスターの制作、各種広報メディアへの情報発信を行い、利用者が容易に情報入手できるよう努めた。
- ウ 快適な利用ができるよう館内のサイン等を逐次確認し、わかりやすい表示に努めた。
- エ 本市施設に関する問い合わせへの対応や、利用者からの苦情や要望について適切に対応した。
- オ 高齢者及び障害者等で介助を要する利用者について、円滑に施設利用ができるよう適切に対応した。
- カ 利用者に対しては、条例及び規則等を遵守するよう適切な方法で周知を行った。

(4) 病人等への対応

使用者等の急な病気や怪我に対応できるよう、救急対応・近隣の医療機関との連携に努めた。

(5) 緊急時の対応

- ア 災害緊急時の使用者の避難、誘導、安全確保等及び必要な通報等に対し防災マニュアル等を作成し、緊急事態の発生時に的確に対応できる体制を整備した。
- イ 職員の防災意識の向上と緊急時の即応体制のため12月と3月に防災訓練を実施した。

(6) 都市エリア運営業務

諸室の貸出し業務、展示コーナー、温室等の管理運営、各種体験教室開催運営、図書・用具・用品等の貸出し業務等、事業計画書に沿った一連の業務を滞りなく実施した。

(7) 田園エリア運営業務

エリア内に設置されている各構造物の維持管理、畑・段々畑の適切な運営及び活用など、事業計画書に沿った一連の業務を滞りなく実施した。

(8) その他

ア 広報業務

本施設への集客とともに、本市の農林業振興を目的として次のような広報業務を実施した。

- ・魅力のある教室やイベントの企画・開催
- ・来園者への案内（本市農業施設やイベント情報の提供、農業新聞の配架、交通案内、英語表示等）
- ・本施設のホームページのリニューアル及びタイムリーな情報発信
- ・本施設PR用パンフレットのリニューアル及びポスター、チラシ等の作成・配布

イ 用具等の貸し出し

備え付けの車イス、電子ピアノ、スクリーン&プロジェクターを快適に利用できるよう努めた。

ウ 情報等の掲示及び配布

- ・市から要請のあった公共情報等の掲示について迅速な対応に努めた。

エ ハローサイクリング daiチャリ・ステーション10基設置 利用促進に貢献

1-3-2 施設運営業務の実施状況

(1) 施設供用

項目	内容
供用日	309 日間
供用時間	午前9時～午後9時、但し田園エリアは午後5時迄

(2) 主な施設の利用状況（詳細は資料編のとおり）

区分	利用回数		利用人数（人）		利用料金	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3
①展示・情報コーナー	-	-	52,892	49,239	-	-
②会議室等	782	811	12,140	10,213	583,510	634,860
③図書室	54	64	30	35	-	-
④田園エリア	-	-	43,451	32,317	-	-
計（農園全体）			108,513	91,804		

- 1) 会議室等の利用人数は、前年対比 約2,000 人増加し、目標対比 93.4%であった。
- 2) 施設の使用制限（不許可件数）は、0 件であった。
- 3) 農園全体の利用人数は、前年対比 16,709 人（1.18 倍）の増加であった。
- 4) 施設の利用料金収入は、前年対比 51,350 円（0.8 倍）の減収であった。
- 5) 利用料金の減免は2件（千葉市里親の会、千葉市農政課）
- 6) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う利用料金の返金は0 件であった。

（3）各種農林業体験教室の運営

コース名	コース数	募集人員	受講人数	実施回数
農業体験教室	34	200	580	36
料理教室	15	252	256	15
農産加工教室	8	80	80	8
親子教室	13	184	210	13
祭事教室	4	92	69	4
コース名	コース数	募集人員	受講人数	実施回数
手作り体験教室	6	102	965	6
園芸教室	2	48	8	1
その他	2	40	39	2
計	84	998	1338	85

- 1) 1 コース 1 回が応募者過少のため中止となった。（庭木の剪定教室）
- 2) 実施回数は、指定管理の基準値（年 60 回）の 141%となった。

1-4 施設維持管理業務

（1）保守管理業務（建築物）

施設の機能と環境を維持し、本施設におけるサービス提供が常に円滑に行われるよう、建築物の保守管理業務を次のとおり適切に実施した。

ア 建築物の目視等による日常点検を毎日行い、部材の劣化・破損・腐食・変形等の異常があった場合は、迅速に修繕を実施し、適正な性能及び機能が発揮できる状態を維持した。

イ 施設を安全かつ安心して利用できるよう、関係法令等の定めによる点検等を実施した。

項目	内容	基準数	計画	実施	摘要
日常点検	外壁、建具（内部、外部）、天井、床、階段等	毎日	309	309	

※毎日とは、「供用期間は毎日行う」ことをいう。（以下、同様）

(2) 清掃業務

施設の良い環境衛生、美観の維持に心がけ、快適な施設空間を保つため、清掃業務を次のとおり適切に実施した。

1) 日常清掃

項目	基準数	計画	実施	摘要
ふるさとの館	毎日	309	309	
温室	毎日	309	309	
ふるさと工房	毎日	309	309	
作業員詰所、便所	毎日	309	309	
田園エリア	毎日	309	309	
長屋門	毎日	309	309	
水車小屋	毎日	309	309	
東屋	毎日	309	309	

※毎日とは、「供用期間は毎日行う」ことをいう。(以下、同様)

2) 定期清掃

項目	内容	基準数	計画	実施	摘要
全館	床面ワックス清掃等	4回/年	4	4	
大会議室	床面ワックス清掃等	10回/年	10	10	

(3) 植栽管理業務

項目	基準数	計画	実施	摘要
園内清掃	8	8	8	
流水・池清掃	4	4	4	
排水桝・側溝清掃	4	4	4	
除草	4	4	4	
草刈	3	3	4	
芝刈	3	3	4	
芝生地施肥	1	1	1	
芝生地除草	4	4	4	
目土かけ	1	1	1	
寄植刈込	1	1	2	
生垣刈込	1	1	2	
中低木薬剤散布	2	2	2	
高木剪定(冬季剪定)	1	1	1	
中木剪定	1	1	2	

(4) 設備機器保守管理業務

項目	内容	基準数	計画	実施	摘要
電気設備	運転・監視	毎日	309	309	
	日常点検	毎日	309	309	
	法定点検	1回/年	1	1	
	定期点検	6回/年	6	6	
空調設備	運転・監視	毎日	309	309	
	日常点検	毎日	309	309	
	定期点検	2回/年	2	2	
ボイラ設備	日常点検	毎日	309	309	
	定期点検	2回/年	2	2	
ポンプ設備	運転・監視	毎日	309	309	
	日常点検	毎日	309	309	
	定期点検	2回/年	2	2	
電話設備	日常点検	毎日	309	309	
	定期点検	5回/年	5	5	
消防設備	日常点検	毎日	309	309	
	総合点検	1回/年	1	1	
	機能点検	1回/年	1	1	
警備設備	日常点検	毎日	309	309	
自動ドア設備	日常点検	毎日	309	309	
	定期点検	2回/年	2	2	

項目	内容	基準数	計画	実施	摘要
駐車場	開閉・点検・清掃	毎日	309	309	
駐輪場	点検・清掃	毎日	309	309	

(6) 備品管理業務

項目	名称	内容
調達	・エアコン ・トイレ ・ガスコンロ	・調理室 2基 ・椅子用トイレの便器一式 ・調理室 3台
修理	・消防設備	・災害用放送設備プレイヤー
廃棄	・ガスコンロ	・3台

(7) 保安警備業務

項目	内容	基準数	計画	実施	摘要
巡回警備	(昼間・開園日)	毎日	309	309	
機械警備	(夜間・休園日)	毎日	365	365	

(8) 防災・事故対策

項目	内容	基準数	計画	実施	摘要
防災訓練		2回/年	2	2	

(9) 修繕業務

月	内容	金額
4月	木製ベンチ制作および補修 車椅子故障 補修	自社 自社
7月	女子トイレ蛍光灯機器一式	自社
8月	車椅子用トイレ故障に伴う臨時補修	自社
8月	温室水耕設備修理	自社
2月	調理室床 敷材補修	自社
3月	温室ガラス破損 補修	自社

個別修繕に関する協定に基づき千葉市の負担により下記修繕が実施された。

- 1) ふるさとの館講習室空調機2基
- 2) ふるさとの館車椅子用トイレ便器等一式（温水洗浄式）

1-5 施設安全管理

(1) 都市エリア及び田園エリア

- ・月次施設巡回で安全を確認し、重要な問題等は速やかに市及び関係機関へ報告するとともに、軽微な問題点はその都度適切に対応している。（大会議室脇のスロープで高齢者の転倒転落事故1件があったが軽傷ですむ。夜間照明の設置を施した。）

(2) 破損・火災事故等

- ・本年度の発生件数は、0件であった。

(3) 自然災害

- ・本年度の発生件数は、0件であった。*台風・ゲリラ豪雨等による損傷は認められる（ふるさとの館の雨漏り・水車小屋および長屋門の屋根損傷・雨漏り等）

(4) その他

- ・台風の影響により、8月13日について供用時間を午後3時に短縮とした。
- ・園内「危険樹木」の伐採を実施した。（農政課 3月）

1－6 施設使用許可等の状況

指定管理者という行政機関として下記の業務を行い、各業務とも問題なく遂行した。

(1) 会議室等貸出施設の使用許可

・782 件（前年対比 96.4%）

(2) 不許可、使用制限業務

・0 件（前年対比±0）

(3) 撮影等の行為許可業務

・1 件（前年対比±1） 千葉市広報広聴課によるテレビ番組制作（J:COMテレビ）
「ちば情報クリップ」

(4) 情報公開業務

・0 件（前年対比±0）

2 自主事業の実施状況に関する事項

2-1 事業内容

本施設の設置目的である農とのふれあいの充実や施設の利用促進等のため、「市民農園」「食の体験」「販売」「催事」に係る自主事業を実施した。

(1) 市民農園

項目	内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴 初心者でも安心して始められる栽培指導付き市民農園 ・区画 25 m²×28 区画（見本園1区画含む） ・料金 月額 4,400 円（税込）種苗・資材・サービス料含む ・特典 園芸無料相談、クラブハウス利用、BBQ割引利用、栽培講習会等季節イベントへの参加（収穫祭等）
事業場所	北側ほ場の一部、ふるさと工房（クラブハウス）、堆肥舎（道具資材置場）
利用日時	3月1日～翌年1月31日、9:00～17:00（月曜休園）
利用人数	・利用契約数 27 件

市民農園について、利用契約数が27件全件契約（契約料：1,306千円）となり、目標に対し108%の達成となった。（P.18参照）

(2) 食の体験（バーベキュー）

項目	内容
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴 手ぶらで簡単にできるバーベキュー場 ・区画 メインエリア 10～13 区画 ・料金 1区画6名まで（2,750円）大人 770 円、小人 385 円（各税込）BBQ 用具一式含む ・食材 肉・野菜等の予約販売、ドリンク販売 ・「せんば牛」の予約セットを発売 千産千消 「シェフミートチグサ」
事業場所	旧古民家跡、詰所
営業期間	4月～11月の土日祝
営業時間	11:00～15:00
利用人数	83 組、635 人、80日開店 ※新型コロナウイルス感染第7波・8波の影響により利用者が後半急激に低減
前年比	目標値5,000千円に対し1,016千円に終わり、大幅なマイナスとなった。但し売り上げは前年比268%増と徐々にではあるがお客様が戻りつつある。

(3) ふるさとカフェ

項目	内 容
事業内容	中庭・館内ロビー等を利用したカフェ 「社会福祉法人オリーブの樹」製造のクッキー、アイスクリームの販売 千葉県産小麦粉を使用した菓子 千産千消
事業場所	ふるさとの館、中庭
営業期間	4月1日～3月31日
営業時間	開園日の9:30～16:30
利用人数	約 1,000人

ふるさとカフェについて、目標値 252,000円に対し753,450円を売り上げた。300%の達成率となった。(P.18参照)

(4) 販売事業

項目	内 容
事業内容	市内・県内生産者および市場等の協力を得て、農産物・加工品の販売を行った
事業場所	常設の直売コーナー 売り場の拡大
営業時間	開園日の9:00～17:00

販売事業について、目標値 1,305千円対し2,302千円を売り上げた。174%の達成率となった。(P.18参照)

(5) その他(催事事業・サービス等)

月	項目(参加者)	内 容
5	こどもの日イベント	農産物の販売
		和太鼓&しの笛(花見川鼓連)
6	ジャガイモ掘り	1区画3株 @450円
		135区画完売
10	サツマイモ掘り	1区画3株 @500円
		195区画完売
11	文化の日イベント	和太鼓&しの笛(花見川鼓連)ギタレレ演奏 朝市
通年	コピーサービス	諸室利用者等の来園者に対するコピーサービス

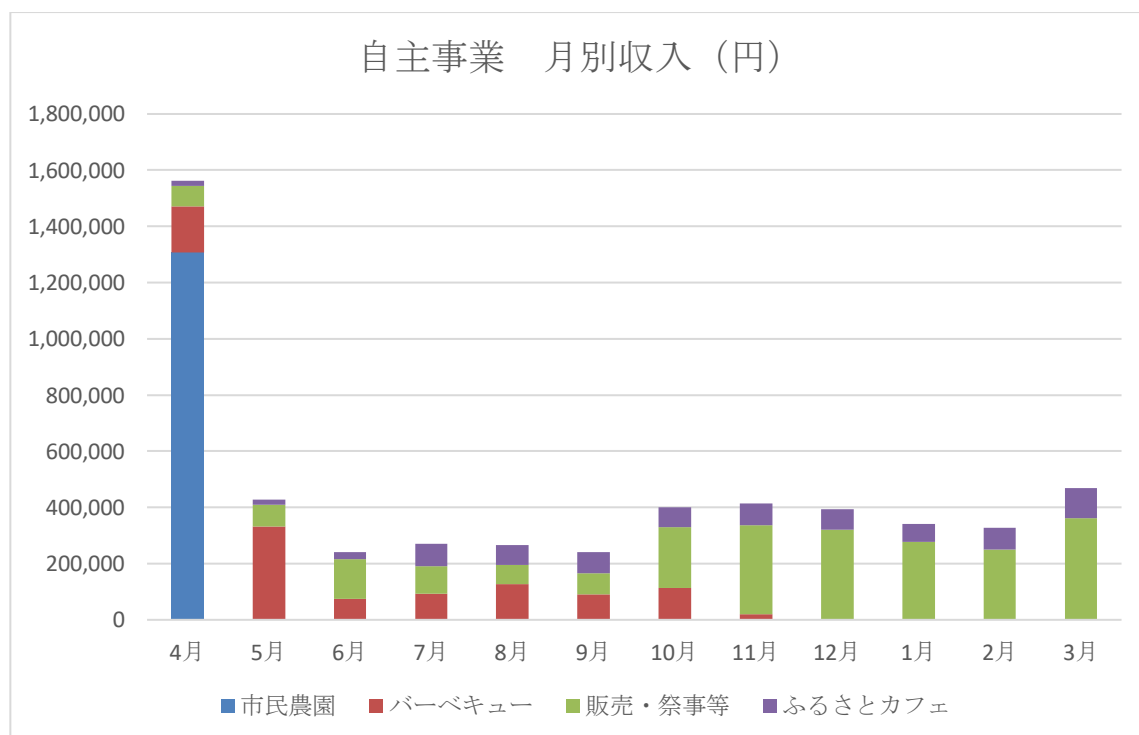
※4月の春まつり,フリーマーケット,10月の収穫祭,フリーマーケット,ふれあい動物園,12月の農園de婚活については、新型コロナウイルス感染防止措置の為、開催中止とした。

2-2 自主事業の収入

(単位：円)

月/項目	市民農園	バーベキュー	販売・祭事等	ふるさとカフェ	計
4月	1,306,800	164,895	73,100	17,050	1,561,845
5月	0	331,257	79,050	18,200	428,507
6月	0	74,752	140,192	25,700	240,644
7月	0	91,895	98,180	81,100	271,175
8月	0	127,765	67,330	70,200	265,295
9月	0	91,305	75,410	73,200	241,915
10月	0	114,020	216,370	69,950	400,340
11月	0	20,670	314,950	77,600	413,055
12月	0	0	321,420	72,950	394,370
1月	0	0	276,830	63,600	340,430
2月	0	0	250,710	77,650	328,360
3月	0	0	362,020	106,250	468,270
計	1,306,800	1,016,559	2,275,562	753,450	5,354,206

※「販売・祭事等」にはその他雑収（鯉の餌・レジ袋・コピー代）26,620円を含まず



3 モニタリングに関する事項

(1) 利用者アンケート調査

ア 調査目的

- ・来園者の住所地・アクセス・来園目的等を把握し、今後の集客やイベント活動、広報プロモーションの範囲などマーケティング活動の参考とする。
- ・来園の満足度、従業員の対応、清掃の満足度、利用者の意見や要望を把握し、提供サービスの改善や向上など施設運営に反映させる。

イ 実施方法

- ・来園者にはアンケート用紙と筆記具を設置するとともに、アンケート協力の案内板を設置して回収を行った。
- ・イベント時や会議室、市民農園、バーベキュー等の利用者に、アンケートを依頼するなどにより回収枚数を増やすように努めた。
- ・利用者からの問合せやクレーム等については、担当職員が内容を十分に確認して対応した。

ウ 実施期間

来園者アンケート：令和4年4月～令和5年3月

エ 回収枚数

来園者アンケート：261枚

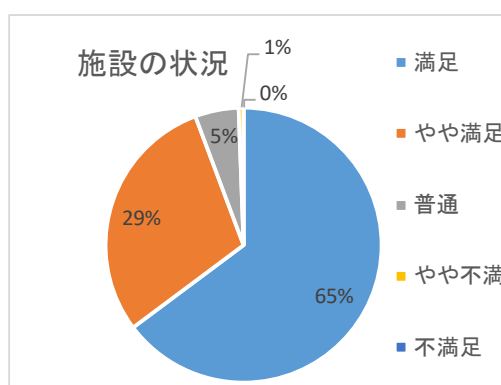
オ アンケート結果

【満足度調査】

①施設の状況

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満足	計
人数	114	52	9	1	0	176

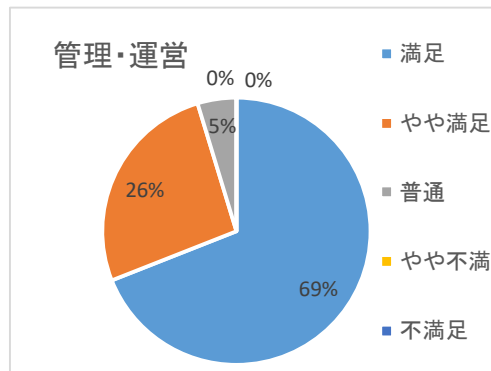
満足・やや満足が94%、高い満足度と言える。



②管理・運営

対応	満足	やや満足	普通	やや不満	不満足	計
人数	118	45	8	0	0	171

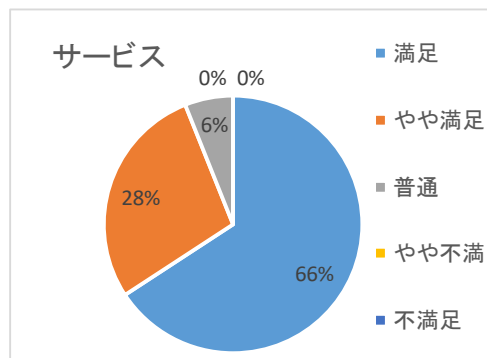
満足・やや満足合わせ95%となり、高い満足度となった。



③サービス

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満足	計
人数	98	42	9	0	0	149

満足・やや満足を合せ94%, 好意的数字といえる。



(2) 自己評価

ア 自己評価の結果

項目	総合評価	施設運営	維持管理	経営管理	自主事業
評価	B	A	A	B	B

※自己評価は、次の4段階で行った。

S：基準を大きく上回る業務執行で、著しい成果を上げることができた。

A：基準に適合した業務執行により、計画以上の成果を上げた。

B：基準に適合した業務執行により、概ね計画どおり実施することが出来た。

C：改善を要する問題等の発生により、計画どおり実施することが出来なかった。

イ 自己評価の総括

(ア) 総合評価

- ・ 昨年に引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染症の第7波・第8波の影響を夏季以降受ける形となったが、低水準ながら回復基調であった、諸室利用者が12,140人で、達成率は93.4%となり、昨年に比べ2割弱の増加となった。それに伴い、貸出施設利用料金についても、583,510円で前年を下回る結果となったが、利用者数の増加がみとめられ利用料金についても回復傾向と言えるだろう。

利用者が増加し回復傾向にある中で、満足度については達成率109%と非常に高い数値を得ることが出来た。

農園全体の来園者数においては108,618人となり、昨年と比較し16,814人の増加となった。

(イ) 施設運営業務（市民の平等利用の確保・施設の適正管理、幅広い利用の確保、その他）

- ・ 会議室等貸出施設は、前年（10,213人）と対比して1,927人（18.8%）増

今年度目標（13,000人）の対比93.4%となった。

- ・ 施設の利用料金収入は、前年（634,860円）対比65,240円（10%）の減収であった。
- ・ 各種農林業体験教室は85回開催し、市基準値（60回以上）の141%となった。
- ・ 本年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、昨年度と比較して全体的に増加の傾向となった。
- ・ 市民の平等利用を確保できるよう、施設の使用許可等について各業務とも問題なく遂行した。
- ・ 1-2 管理運営体制に記載のとおり、関係法令を遵守し、事業を実施した。
- ・ 1-3-1 施設運営業務の基本事項に記載のとおり、緊急時の対応について、体制を整備した。
- ・ 開館時間・休館日・利用料金設定および減免、利用促進の方策については、事業計画書及び提案書のとおり実施した。

- ・提案書のとおり、市内業者の育成、市内雇用への配慮、障害者雇用の確保及び施設職員雇用の安定化への配慮に取り組んだ。

(ウ) 維持管理業務（施設の維持管理業務）

- ・保守管理業務は、必要な日常点検、定期点検、法定点検を行い、修繕が必要な物は適切に対処した。
- ・日常清掃は計画通り実施し美観の維持に努め、定期清掃は計画通りに実施をした。
- ・その他施設の保守管理、設備、備品の管理・清掃・警備等を事業計画書・提案書のとおり実施した。
- ・建築後 31 年以上が経過し、建物の各部に経年劣化がみられ耐用年数を超えた設備があり、早急に修繕が必要な物は、随時、市に報告して協議を行った。

(エ) 経営管理業務（人的組織体制の充実、利用者サービスの充実）

- ・管理運営の執行体制については、事業ごとに責任者を配置し、円滑な管理運営を行った。
- ・法令で義務付けられている有資格者を適切に配置した。
- ・職員研修の一環として、新型コロナウイルス感染拡大防止についての予防対策を周知徹底した。
- ・職員の技術及び作業効率向上の為、刈払機安全衛生講習や樹木剪定の研修を実施した。
- ・事業計画書のとおり、利用者への必要な指導、助言等の支援を行った。
- ・利用者意見の聴取については、事業計画書・提案書のとおり実施した。
- ・来園者の意見を多く集めるため、イベント時や会議室、市民農園、バーベキュー等の利用者に積極的にアンケートを行った。
- ・事業計画書のとおり、利用者の意見や要望を把握し提供サービスの改善や向上など、施設運営に反映させた。
- ・市の成果指標「利用者の満足度」は、目標値 90%に対し、98%の満足度を達成した。
- ・事業計画書・事業報告書の作成及び提出を的確に行った。
- ・自己モニタリングについては、月次報告書において市に報告した。
- ・市緑政課「花苗配布」、市教育委員会「職場体験、教員研修」など、関係機関と積極的に連絡調整を行い、連携を図った。

(オ) 自主事業

市民農園、食の体験、販売、催事の各事業部門において、提案書で提案した自主事業を企画・実施した。

①市民農園

- ・本年度は、27区画（入替え8区画）が決まり、シーズンを通し充実した活動が出来た。

②食の体験（バーベキュー）

- ・4 月から 9 月の間、83組、635 人の利用があり、目標を下回るも依然コロナ第8波までの影響は否めない。

◎ふるさとカフェ

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に注意しつつ、1年を通し営業した。約1,000人にご利用頂き、ポイントカード発行を加え、複数回利用する方ができるなど、非常に好評を頂いた。

④販売事業

- ・野菜等の直売に関しては新規の生産者を増やし、品揃えと量を大幅に増やし安定させた。また、地元の社会福祉法人が生産を手掛けるクッキー各種、アイスクリーム各種の販売を開始し、大変好評である。

⑤催事事業

- ・収穫祭・婚活イベント・ふれあい動物イベントについては、新型コロナウイルス感染の懸念から中止としたが、5月と11月にイベント広場にてミニイベントを開催した。
(花見川鼓連など地元演者の出演)

4 収支状況に関する事項

1 総括表

(単位：円)

項目		計画①	実績②	差額②-①
収入の部				
指定管理料		31,979,000	31,979,000	0
利用料金収入		810,000	583,510	▲ 226,490
施設使用料		810,000	583,510	▲ 226,490
雑収入		1,195,000	1,318,060	123,060
項目	体験教室参加費	1,100,000	1,231,250	131,250
	生産物販売	75,000	58,450	▲ 16,550
	コピー料等	5,000	9,470	4,470
	自販機電気料	15,000	18,890	3,890
管理業務小計①		33,984,000	33,880,570	▲ 103,430
自主事業による収入				
項目	市民農園	1,210,000	1,306,800	96,800
	バーベキュー	5,000,000	1,016,559	▲ 3,983,441
	ふるさとカフェ	252,000	753,450	501,450
	その他	1,305,000	2,302,182	997,182
自主事業小計②		7,767,000	5,378,991	▲ 2,388,009
収入合計①+②		41,751,000	39,259,561	▲ 2,491,439
支出の部				
管理運営費				
項目	人件費	13,235,000	16,328,294	3,093,294
	事務費・管理費	13,311,000	14,953,933	1,642,933
	委託費	7,138,000	7,153,506	15,506
管理に係わる備品経費		300,000	155,058	▲ 144,942
管理運営費小計③		33,984,000	38,590,791	4,606,791
自主事業費				
項目	人件費	2,820,000	1,879,824	▲ 940,176
	事務費・管理費	505,000	325,670	▲ 179,330
	委託料	0	0	0
	使用料	160,000	438,406	278,406
	事業費	4,015,000	3,002,900	▲ 1,012,100
自主事業費小計④		7,500,000	5,646,800	▲ 1,853,200
支出合計③+④		41,484,000	44,237,591	2,753,591
収支差額				
管理業務①-③		0	▲ 4,710,221	▲ 4,710,221
自主事業②-④		267,000	▲ 267,809	▲ 534,809
収支差額合計		267,000	▲ 4,978,030	▲ 5,245,030

2 管理運營業務支出内訳

(単位：円)

項目	計画①	実績②	差額②-①
①管理運営費			
人件費			
給料・手当	12,300,000	15,586,195	3,286,195
法定福利費等	850,000	637,983	▲ 212,017
福利厚生費	85,000	104,116	19,116
人件費計	13,235,000	16,328,294	3,093,294
事務費・管理費			
報償費	22,000	0	▲ 22,000
旅費	15,000	3,800	▲ 11,200
消耗品費	420,000	525,122	105,122
食糧費	24,000	0	▲ 24,000
図書費	105,000	184,267	79,267
燃料費	60,000	43,641	▲ 16,359
光熱水費			
電気料金	2,288,000	3,309,776	1,021,776
ガス料金	422,000	599,837	177,837
上下水道料金	240,000	258,826	18,826
通信運搬費	330,000	289,814	▲ 40,186
使用料	500,000	833,385	333,385
保険料	65,000	65,739	739
公課費	1,500,000	1,683,000	183,000
修繕費	550,000	199,925	▲ 350,075
教室運営費	1,570,000	1,672,144	102,144
一般管理費等	5,000,000	5,000,000	0
雑費	200,000	284,657	84,657
事務費・管理費計	13,311,000	14,953,933	1,642,933
委託費			
清掃費	342,000	355,032	13,032
設備機器管理費	1,570,000	1,678,600	108,600
保安警備費	1,320,000	1,301,520	▲ 18,480
廃棄物処理費	85,000	135,554	50,554
植栽管理費	3,564,000	3,564,000	0
HP運営費	120,000	118,800	▲ 1,200
リーフレット制作費	137,000	0	▲ 137,000
委託費計	7,138,000	7,153,506	15,506
管理運営費計	33,684,000	38,435,733	4,751,733
②管理に係る備品購入費			
備品購入費	300,000	155,058	▲ 144,942
管理運營業務支出合計	33,984,000	38,590,791	4,606,791

3 自主事業支出内訳

(単位:円)

項目	計画①	実績②	差額②-①
自主事業費			
人件費			
給料・手当	2,350,000	1,819,824	▲ 530,176
法定福利費等	450,000	60,000	▲ 390,000
福利厚生費	20,000	0	▲ 20,000
人件費計	2,820,000	1,879,824	▲ 940,176
事務費・管理費			
印刷製本費	35,000	10,000	▲ 25,000
通信運搬費	125,000	13,320	▲ 111,680
光熱水費			
電気料金	69,000	69,000	0
ガス料金	13,000	13,000	0
上下水道料	7,000	7,000	0
保険料	0	42,950	42,950
公課費	256,000	170,400	▲ 85,600
事務費・管理費計	505,000	325,670	▲ 179,330
使用料			
使用料	160,000	438,406	278,406
使用料計	160,000	438,406	278,406
事業費			
器材・備品費	605,000	0	▲ 605,000
消耗品費	1,060,000	401,064	▲ 658,936
仕入費	2,050,000	2,196,594	146,594
雑費	300,000	405,242	105,242
事業費計	4,015,000	3,002,900	▲ 1,012,100
自主事業支出合計	7,500,000	5,646,800	▲ 1,853,200

資料編

別紙

1 利用状況

	利用内容	内容	月 別 利 用 実 績												合計
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
展示・情報コーナー	見学	人数	6,002人	3,707人	4,897人	3,447人	3,742人	4,549人	3,434人	4,832人	4,569人	3,786人	4,370人	5,557人	52,892人
農林業図書館	図書館利用 図書貸出	上段:人数	1人	7人	4人	7人	1人	0人	3人	0人	1人	3人	3人	0人	30人
		下段:冊	1冊	13冊	7冊	14冊	2冊	0冊	6冊	0冊	1冊	6冊	4冊	0冊	54冊
小会議室	各種研修	上段:人数	197人	267人	352人	473人	108人	162人	374人	283人	163人	182人	166人	397人	3,124人
		下段:回	27回	31回	35回	34回	13回	23回	27回	24回	19回	20回	21回	29回	303回
大会議室	各種研修講習	上段:人数	482人	529人	669人	691人	430人	407人	1,177人	842人	379人	406人	440人	716人	7,168人
		下段:回	39回	38回	40回	34回	25回	28回	31回	27回	27回	27回	30回	28回	374回
和室	各種研修講習	上段:人数	17人	18人	52人	134人	50人	25人	228人	130人	33人	16人	37人	179人	919人
		下段:回	4回	3回	8回	5回	5回	4回	8回	7回	6回	4回	6回	6回	66回
調理室	加工実習他	上段:人数	0人	38人	73人	94人	40人	18人	237人	144人	53人	74人	109人	49人	929人
		下段:回	0回	2回	3回	4回	2回	1回	5回	4回	2回	5回	7回	4回	39回
貸出施設(小計)		上段:人数	696人	852人	1146人	1392人	628人	612人	2016人	1399人	628人	678人	752人	1341人	12,140人
		下段:回	70回	74回	86回	77回	45回	56回	71回	62回	54回	56回	64回	67回	782回
都市エリア(小計)		人数	6,699人	4,566人	6,047人	4,846人	4,371人	5,161人	5,453人	6,231人	5,198人	4,467人	5,125人	6,898人	65,062人
ふるさと工房		上段:人数	21人	0人	0人	29人	0人	0人	10人	21人	10人	0人	0人	21人	112人
		下段:回	1回	0回	0回	2回	0回	0回	1回	1回	1回	0回	0回	1回	7回
農園	見学	人数	4,771人	6,276人	3,488人	3,205人	3,149人	3,325人	3,328人	3,691人	2,920人	2,750人	2,907人	3,641人	43,451人
田園エリア(小計)		人数	4,792人	6,276人	3,488人	3,234人	3,149人	3,325人	3,338人	3,712人	2,930人	2,750人	2,907人	3,662人	43,563人
合計	月計	人数	11,491人	10,835人	9,535人	8,080人	7,520人	8,486人	8,791人	9,943人	8,128人	7,217人	8,032人	10,560人	108,618人
	累計	人数	11,491人	22,326人	31,861人	39,941人	47,461人	55,947人	64,738人	74,681人	82,809人	90,026人	98,058人	108,618人	***

うち団体関連	学校関係	人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	23人	0人	0人	0人	0人	23人
		団体	0団体	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(1団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)
	市民団体	人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		団体	0団体	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)
	視察など	人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		団体	0団体	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)	(0団体)

2 施設利用料金収入

(単位:円)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
施設利用料金収入	55,310	53,040	63,450	55,040	36,600	42,210	59,800	49,230	35,860	39,430	51,930	41,610	583,510

3 自主事業の実施状況

(1) 市民農園

 <p>開講前の荒起こし</p>	 <p>開講式</p>
 <p>熱心に学ぶ参加者</p>	 <p>雨にも負けず・・・</p>
 <p>年間20種類の野菜</p>	 <p>防虫ネットの設置</p>
 <p>持てない程の収穫</p>	 <p>収穫の笑顔</p>

(2) 食の体験 (バーベキュー場)



ふるさと農園 BBQ場ゲート



全10区画



家族・友達・企業など集い



「せんば牛」も好評

(3) ふるさとカフェ



中庭でくつろぎながら



クッキー付き飲物



オリーブの樹 アイスクリーム各種販売



オリーブの樹 クッキー各種販売

(4) 販売事業



ふるさと市場（新鮮野菜）



ふるさと市場（新鮮野菜）



ふるさと市場 加工品（梅干し）



ふるさと市場 加工品（米みそ）

(5) その他（季節行事等）



元気泳ぐ、こいのぼり



野菜で作った X' mas Tree



上総伝統的正月飾り



雛人形飾り

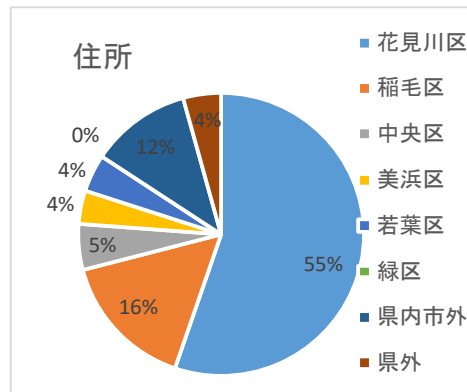
1 アンケート

令和4年度:回収数 261枚
(未記入・重複回答あり)

Q1 利用者の居住地

居住地	花見川区	稲毛区	中央区	美浜区	若葉区	緑区	県内市外	県外	計
人数	116	33	11	8	9	0	24	9	210

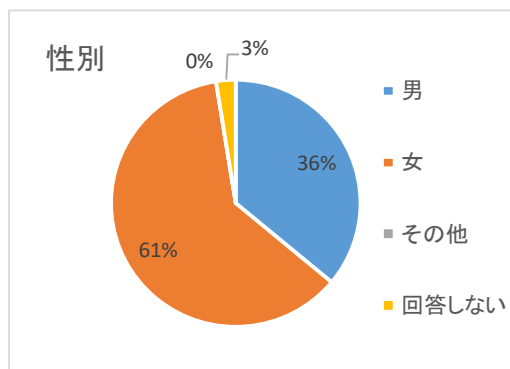
年間を通し花見川区からの来園者が圧倒的多数であり、隣接する稲毛区がr継いでいる。地元住民にとって欠かせない「地域に根ざし愛される施設」としてプレゼンスは高まったことは顕著である。集客装置として「野菜販売」の充実が地域住民のみならず近隣からも来園の具体的目的になり、農園風景の四季折々を楽しむ来園者のリピートは確実に増えており、地域のコミュニケーション施設として評価を高めている。



Q2 利用者の性別・年齢

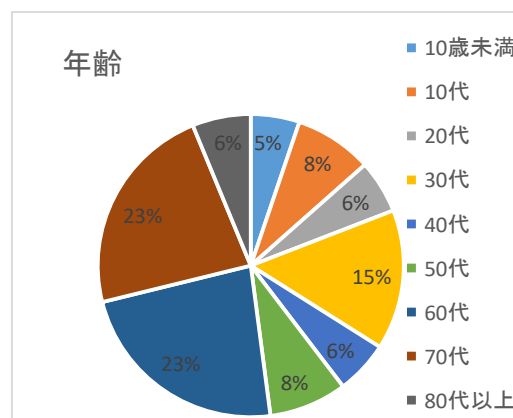
性別	男	女	その他	回答しない	計
人数	71	121	0	5	197

男女比は特筆すべき点はないが、「買い物・散策等」の目的は女性客比率を高めていることは間違いない。特に野菜購買を目的とする来園者が増え安定した。



年齢	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	計
人数	10	16	11	29	11	16	45	44	12	194

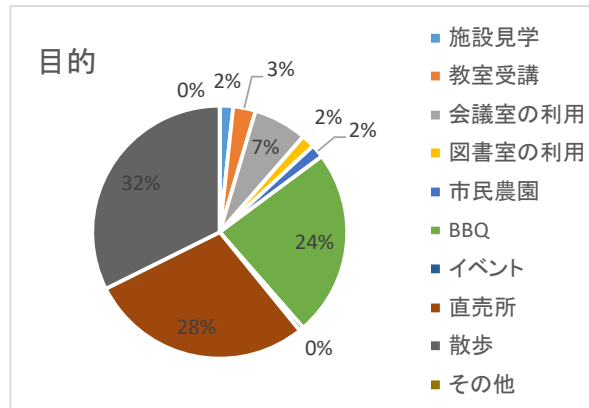
高齢者が圧倒的多数を占めるがこれは花見川区の特徴であり少子高齢化の顕れといえる。一方で若い家族連れや親子3代の来園が顕著で若年層の来園も伸長しつつある。自然や長閑さ癒しを求める人々が大変多いことは施設として評価されるべき。



Q3 ふるさと農園の主な利用目的は何ですか

目的	施設見学	教室受講	会議室の利用	図書室の利用	市民農園	BBQ	イベント	直売所	散歩	その他	計
人数	3	5	12	3	3	42	1	50	57	0	176

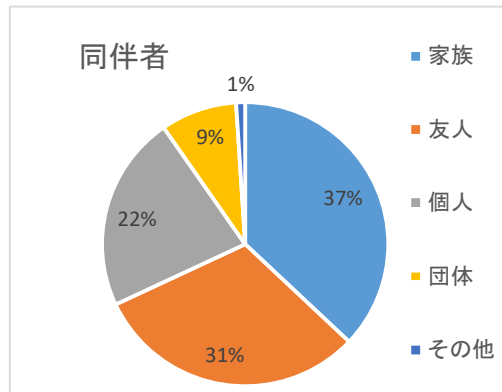
来園目的は、圧倒的に散歩・買い物、BBQが顕著である。バスコミュニケーションの浸透がうかがえる。特筆すべきは本来の自然景観を楽しみに散歩のルートに位置づけられ、癒しの公園として評価されている。



Q4 同伴者

同伴者	家族	友人	個人	団体	その他	計
人数	73	61	44	17	2	197

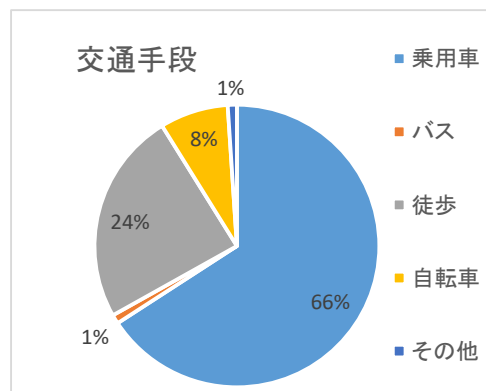
家族連れ・友達同士がコアであることは本質であると同時に、地域の子供たちにとっては楽しい施設となっている。



Q5 交通手段

交通手段	乗用車	バス	徒歩	自転車	その他	計
人数	127	2	47	15	2	193

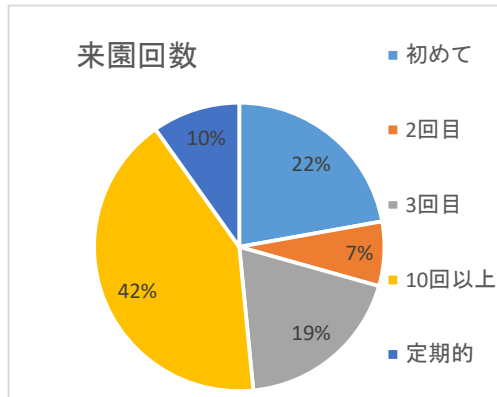
交通手段は、乗用車66%。千葉市の散歩エリアとして徒歩・自転車での来園も顕著である。



Q6 来園回数

回数	初めて	2回目	3回目	10回以上	定期的	計
人数	43	14	37	81	19	194

来園回数は、地元住民の来園者比率が高い一方で、初めての来園者も急増していることは特筆すべきことである。

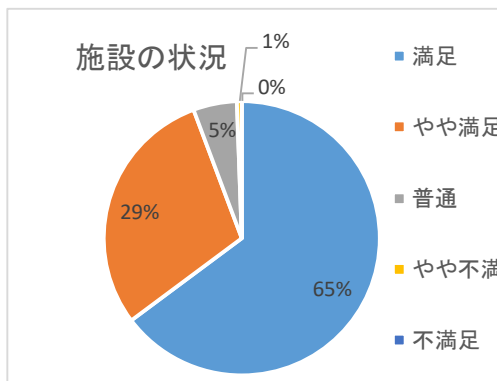


Q7 各種満足度

①施設の状況

満足度	満足	やや満足	普通	やや不満	不満足	計
人数	114	52	9	1	0	176

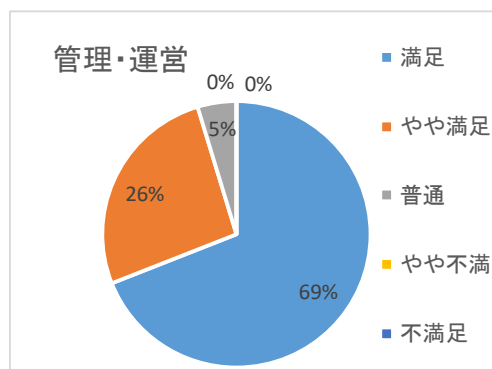
満足・やや満足が94%、高い満足度と言える。



②管理・運営

対応	満足	やや満足	普通	やや不満	不満足	計
人数	118	45	8	0	0	171

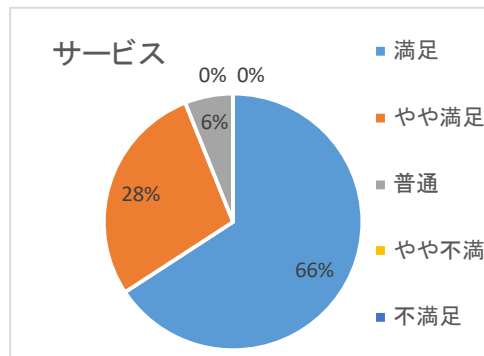
満足・やや満足合わせ95%となり、高い満足度となった。



③サービス

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満足	計
人数	98	42	9	0	0	149

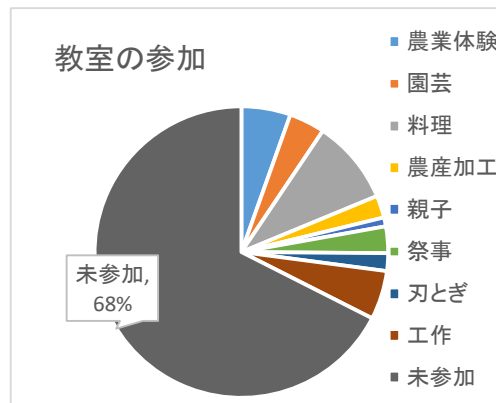
満足・やや満足を合せ94%, 好意的数字といえる。



Q8 教室の参加状況

教室	農業体験	園芸	料理	農産加工	親子	祭事	刃とぎ	工作	未参加	計
人数	11	8	19	5	2	6	4	11	137	203

来園を機に教室情報を得て申込に至る方も増えている。



Q9 教室の参加希望状況

教室	農業体験	園芸	料理	農産加工	親子	祭事	刃とぎ	工作	その他	計
人数	19	8	22	13	8	10	8	12	20	120

* 複数回答あり

教室の問い合わせは著しく増えており、「体験型」指向は伸長している。

